

契約遵守2017年1月度新g TLDレジストリ監査報告書

<https://www.icann.org/resources/pages/compliance-reports-2017>

契約遵守
2017年8月



目次

TOC

1	背景	3
2	要約	3
3	監査プログラムの範囲	4
4	監査プログラムテスト方法	5
5	監査プログラムの基本統計	6
6	監査プログラムの主な勧告	8
	付録 - 4回目の新GTLDレジストリ監査プログラムに選ばれた新GTLD	8

1 背景

ICANNのコンプライアンスチームは、すべての契約当事者による契約と適用されるコンセンサスポリシーの遵守を保証することを使命としています。ICANNは、予防、執行および教育を通じてこの目標の達成に努めています。

監査プログラムの目標:

ICANNが契約当事者に発見された不備を特定、通知、管理および修正支援できるようにすることが目標です。特定された不備は、レジストラ認定契約と新 gTLD レジストリ契約（「レジストリ契約」）の規定にしたがって、個別条文および/または義務に関することとなります。該当する場合、それらの契約を ICANN コンセンサスポリシーに取り入れます。この結果、適切な管理により、レジストラ認定契約とレジストリ契約の義務と関連する将来の不備が緩和されることとなります。¹

2 要約

2017年1月9日、ICANN は、選択した新 gTLD レジストリオペレータ（「レジストリ」）のレジストリ契約と ICANN テンポラリーおよびコンセンサスポリシーへの準拠を試験および検証する監査を実施しました。本報告書には2017年1月から2017年7月までに実施された監査の結果が含まれています。

監査では、データのテスト、書類、レジストリ Web サイトのレビュー、および新gTLDレジストリを代表するさまざまなレジストリ、それらの対応するデータ エスクロー エージェントとレジストラ、およびICANNの契約コンプライアンスチームの間の通信の審査が実施されました。

この監査には21個のレジストリが選択されました。選択は以下の基準を基に行われました。レジストリ:

- ◎ 以前監査を受けていなかった
- ◎ バックエンドサービスプロバイダーによる保守を受けた
- ◎ カテゴリ1セーフガードによる gTLD を使用した (<https://newgtlds.icann.org/en/applicants/gac-advice/cat1-safeguards>)

監査段階で、ICANNは9ヵ国から受け取った3つの異なる言語で収集された950以上の書類を審査しました。初期の結果とあわせて、初期監査報告書が21レジストリに対して発行されました。

修正段階では、すべてのレジストリが ICANN 契約コンプライアンスチームの確認済み監査結果の修正に協力しました。

ICANN は、2017年8月8日までに21のレジストリすべてに対して、最終監査報告書を発行しました。

¹ この更新情報は、情報提供のみを目的として提供されています。この更新情報に含まれる情報を基に結論を下したり、ビジネス上の意思決定を行ったりしないでください。

14のレジストリが（追加情報の提出あるいは修正により）すべての監査結果に対応しました。残りの7のレジストリは、レジストリ契約に準拠するように修正中の監査結果を含む報告書を受け取りました。これらのレジストリは今後の監査で再テストし、実施された改善策の有効性について検証します。

3 監査プログラムの範囲

監査プログラムは繰り返し実施されます。新 gTLD レジストリオペレータはいずれも、毎回のサイクルで監査対象に選択される可能性があります。

監査プログラムの透明性を高めて準備を推進するため、ICANNはアウトリーチセッションを実施しました。さらに、監査の計画、範囲、通知、およびリスク回避計画をICANNの契約コンプライアンス監査ページで公開します。以下のリンクから閲覧可能です。

<http://www.icann.org/en/resources/compliance/audits>

タイムライン

監査プログラムは、具体的なマイルストーン日と成果が定められた次の6つの段階から成ります。

1. **事前監査通知段階** - Issue² すべての契約当事者に対して監査開始日の2週間前に一般監査通知を発行します。
2. **情報要求 (RFI) 段階** - 選択された契約当事者に監査通知を発行します。また、選択されなかった者には電子メールを送信し、今回の監査には含まれていないことを通知します。
3. **監査段階** - 回答を審査し、該当する場合は試験と検証を行います。
4. **初回報告段階** - 選択された契約当事者に対する初回の所見を含む初回監査報告書を発行します。
5. **修正段階** - 選択された契約当事者と連携し、監査段階で発見された初回の所見（存在する場合）の修正を行います。
6. **最終報告段階** - 機密の最終監査報告書を被監査人に発行します。連結監査報告書は以下において発行および刊行されます。 <https://www.icann.org/resources/pages/compliance-reports-2017>.

次の表は監査プログラムのマイルストーンおよびこの監査の日付の概要を示しています。

監査プログラムの日程							
事前監査通知	情報要求 (RFI) 段階			監査段階	初回報告段階	修正段階	最終報告段階
すべてのレジストリに送信しました	被監査人に送信しました	応答のない、一部応答があった被監査人に送信しました	応答のない、一部応答があった被監査人に送信しました	書類と応答のレビューを実施します	初回結果を記載した機密、個別監査報告書を送信しました	被監査人は、監査報告書に記載の結果に対応します	機密、個別監査報告書を被監査人に送信しました

² 一般監査公開は、2017年8月1日現在、中止になっています。ICANNは監査期間に選ばれた契約者のみに監査通知を送付します。

	最初の通知	た	た	開始/終了	発行日	開始/終了	連結監査報告書を発行および刊行しました
		2回目の通知	3回目の通知				
2017年1月9日	2017年 1月 23日	2017年 2月 1 3日	2017年 2月 2 0日	2017年2月27日 ~ 5 月23日	2017年 5月 24 日	2017年5月24日 ~ 7月31日	2017年 8月 8日

4 監査プログラムテスト方法

下表では、コンプライアンスについてテストしたレジストリ契約の条項および拡張事項を要約しています。

テスト領域	説明
第1.3(a) ii条	代表と保証
第2.2条	コンセンサス ポリシーおよびテンポラリ ポリシーの遵守
第2.3条	データ エスクロー (仕様2)
第2.4条	月次報告 (仕様3)
第2.5条	Whois登録データの公開 (仕様4)
第2.6条	予約名 (仕様5)
第2.7条	レジストリの相互運用性と継続性 (仕様6)
第2.8条	第三者の法的権利の保護 (仕様7)
第2.14条	レジストリの行動規範 (仕様9 - パートB、D)
第2.17条	追加の公益のための誓約 (仕様11)
第2.19条	レジストリ オペレータのTLDコミュニティに対するコミュニティベースTLDの義務 (仕様12)
仕様 13	ブランド TLD
カテゴリ 1	カテゴリ 1 TLD セーフガード

注：「テスト領域」は、複数の要件とテスト段階で構成される場合があるレジストリ契約（例. カテゴリ 1 TLD セーフガード）の条項または他の拡張事項です。したがって、1つの「テスト領域」で複数の問題が発見されることがあります。

各被監査人は、監査で発見された最初の問題について機密の個別監査報告書を受け取り、また15-5-5プロセスに従って修正プロセスに参加するための第1回の通知も受け取ります。<http://www.icann.org/en/resources/compliance/approach-processes/overall-19jun13-en.pdf>).

次の表は、この監査のレジストリの参加について概要を示します。

監査に選択されたレジストラ	21
のレジストリがすべての監査結果に対応しました	14
のレジストリが現在、監査結果の修正を実施しています	7

コミュニティの代表

この監査に選択された21のレジストリは、9ヵ国を代表し、書類を3言語で提供しました。

国

- 中国
- アイルランド
- 日本
- ニュージーランド
- 台湾
- タイ
- アラブ首長国連邦
- 英国
- 米国

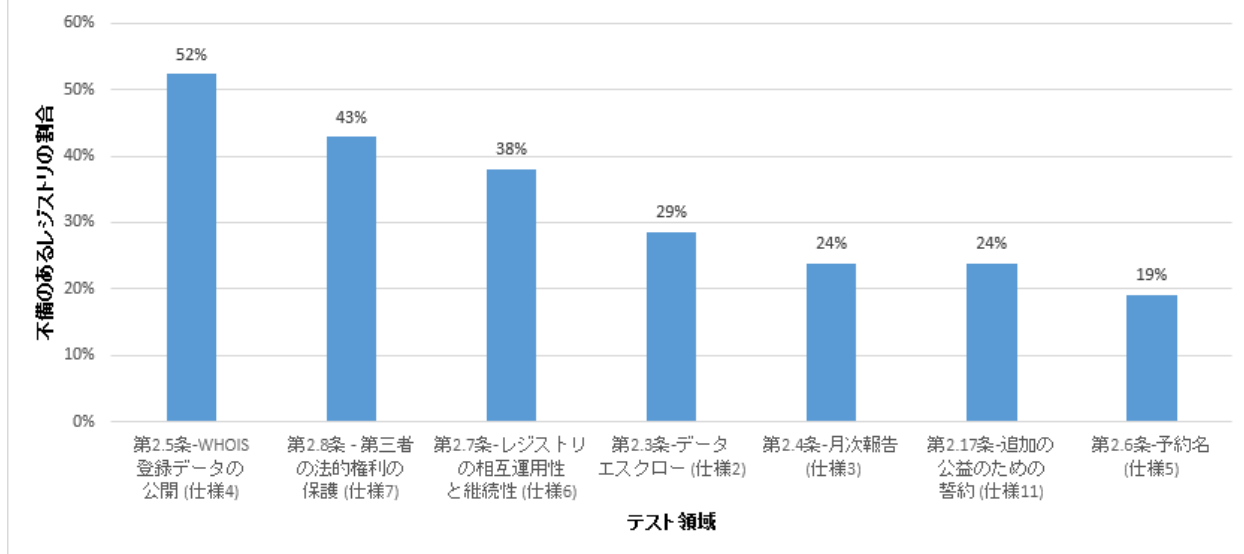
言語

- 中国語
- 英語
- 日本語

5 監査プログラムの基本統計

監査段階では、レジストリ契約の条項がテストされました。このテストでは、被監査人の応答、受け取った書類、およびレジストリのWebサイトが利用されました。下のグラフは、もっとも不備の多いテスト領域を表します。

不備を記載したテスト領域



監査で発見された主な問題と影響の分析

テスト領域 / 仕様	特定された不備	潜在的リスク/影響
仕様 4	ICANN Whois情報/方針へのリンクがレジストリのWebサイトから欠落している	一般および見込み顧客は、正確な WHOIS 情報の利用や重要性について知らない可能性がある
仕様 7	レジストリ-レジストラ間契約に必要とされる言語が欠落している	レジストリ-レジストラ間契約に必要とされる言語が欠落している場合、特に、統一早期凍結 (URS) および禁止された、かつ/または違法な活動にWebサイトを使用することに関連する場合、この言語を正しく通知していないことについて、コミュニティは法的責任を問われることになります。
仕様 6	ドメイン名システムセキュリティ拡張子 (DNSSEC) 運用ステートメント (DPS) へのリンクがレジストリ Web サイトに欠落しています	DPSの公開は、レジストリの運用に関する重要な情報を一般の顧客および見込み客に通知および教育するうえで重要です。
仕様 2	データエスクロー (DE) および一括登録データアクセス (BRDA) ファイル、必須フィールドが DE と BRDA ファイルで欠落しています	回復可能なデータを保持し、消費者を保護するために、登録データの正しい処理とエスクローが必要となります
仕様 3	月次報告の問題：ドメイン数が過大/過小に報告されます	ドメイン数の月次報告が正確でない場合、公開されるドメイン数が不正確になったりドメインの支払いが過大/過小になったりすることがあります

テスト領域 / 仕様	特定された不備	潜在的リスク/影響
仕様 11	必要な条項が、レジストリ-レジストラ契約に見つかりませんでした。 テクニカル分析が定期的実施されていません	マルウェアの頒布、ボットネットの乱用、フィッシング、プライバシー、商標または著作権侵害、不正または詐欺行為、偽造またはそれ以外の適用法令に違反する活動への関与、一般市民へのリスクの生成。他に、未確認および未監視セキュリティ脅威が一般市民へのリスクを生みます。
仕様 5	保存が必要な名前は登録されました	仕様5に記載のドメイン権利の第三者による違反

6 監査プログラムの主な勧告

a. RFI段階

- レジストラは、監査プロセスが遅延しないように、受け入れ可能な書類や独自のプロセス/手順に関する質問が発生した場合、連絡することが奨励されています。
- レジストリは代替的な書類の説明により応答します。
- ICANNに連絡するときには、「受け取り確認」オプションを設定して電子メールを送信し、ICANNがすべての電子メールを受信していることを確認する必要があります。
- レジストリは、要求された書類が提供できない場合は自身のRFIで詳細に説明し、かかる説明を支持する根拠を提供します。

b. 監査段階

- レジストラは、ICANN監査報告書を受け取ったら、速やかに検討し、初見について理解できない箇所があれば明確にする必要があります。

c. 修正段階

- レジストラは、修正段階の最初の（1回目）通知について、監査報告書に記載された初見を解決するための少なくとも部分的な情報または書類を添付して回答する必要があります。
- 結果を検証し、15-5-5 日プロセス内で修正できない場合、レジストリは、その結果が割られた時間内になぜ修正できないかを説明した個別行動計画を ICANN に提供する必要があります。レジストリは、その結果を修正することを目的とする手順と、完了に必要な推定時間を提供する必要があります。

付録 - 4回目の新gTLDレジストリ監査プログラムに選ばれた新gTLD

委任された文字列 (gTLD)

陸軍	意見	ドバイ
グループ内	フィードバック	保険
Jprs	キウイ	モア
当事者	Scb	ショッピング
シナ	サックス	手術
トップ	大学	Wtf
Xn-mxtq1m (政府)	Xn-vuq861b (情報)	Xxx

